

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>関節可動域訓練 (ROM 訓練) (6分35秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>ROM 訓練は、回縮した関節運動の改善や拘縮予防のために行われる。無理な運動をして脱臼や骨折を引き起こさないように注意することが大切である。</p>	<p>4章 脳・神経疾患の主な治療と看護 ■ 7 リハビリテーション 2 リハビリテーションを受ける患者の看護</p>
<p>対光反射 (1分12秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>ペンライトを用いた対光反射のテストの方法を紹介する。</p>	<p>5章 脳血管障害 ■ 1 脳梗塞 2 脳梗塞患者の看護</p>
<p>嚥下障害 (嚥下造影検査：VF) (54秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>嚥下の正常例と咽頭期嚥下障害のX線画像を提示する。</p>	<p>5章 脳血管障害 ■ 1 脳梗塞 2 脳梗塞患者の看護</p>
<p>くも膜下出血患者の看護 (2分40秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>くも膜下出血患者の看護のポイントや注意点について解説する。</p>	<p>5章 脳血管障害 ■ 3 くも膜下出血 2 くも膜下出血患者の看護</p>
<p>興奮情報の伝導 (1分25秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>ニューロンの働きは別の部位に情報を速やかに伝えることである。ニューロンが刺激されると電位差が生じ、情報が次々と伝わっていく。</p>	<p>13章 末梢神経疾患</p>
<p>脳卒中急性期にある人の看護 (8分)</p> <p>▶▶</p>		<p>茨城県の大学附属病院の急性期看護の一例を紹介する。ここでは脳卒中急性期の患者に対する看護について取り上げる。</p>	<p>17章 脳梗塞患者の看護 5 事例を振り返って</p>
<p>脳卒中回復期にある人の看護 (4分25秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>脳卒中回復期にある患者への看護について、リハビリテーションチームとの連携やセルフケア再獲得に向けた関わりを提示する。</p>	<p>17章 脳梗塞患者の看護 5 事例を振り返って</p>

ムービータイトル	サムネイル	サマリー	教科書該当箇所
<p>脳卒中家庭復帰期にある人の看護 (8分25秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>社会生活レベルのセルフケア再獲得段階である脳卒中家庭復帰期の患者とその家族へのサポートを紹介する。</p>	<p>17章 脳梗塞患者の看護 5 事例を振り返って</p>
<p>【メディカ出版セミナー 講義より】患者の回復を支える—脳卒中患者の事例より (17分26秒)</p> <p>▶▶</p>		<p>弊社セミナー「脳神経外科看護セミナー」(2010年)より。 「患者にとっての回復とは何か」「看護師にとって患者の回復を支えるとは何か」という視点から、脳卒中患者への看護支援について考察する。</p>	<p>17章 脳梗塞患者の看護 5 事例を振り返って</p>